特殊信号発光機（点滅形）制御器

（１Ｆ－Ｃ、２Ｆ－Ｃ形）

１．使用目的・使用用途

・特殊信号発光機（点滅形）を制御するための製品です。

左:2F-C 形　右:1F-C 形

２．お客様メリット

①機器前面の「断線」または「短絡」ランプを、復帰ボタンを押すまで点灯保持させる、**メモリー機能が付いています。**

②発光機の回線ごとに断線故障、短絡故障を常時監視しています。（フェールセーフ検知回路）

※但し、1F－C 形の場合、制御器からみて 1 基目の発光機下部の接続箱と、その発光機間の回線状態は監視できません。

③従来形の制御器と同じコネクタを使用しておりますので、置き換え時にも既存のコネクタをそのまま利用できます。

④F 形リレー取付穴に適合します。（1F－C 形は F 形リレー横 2 つ分のスペースが必要です）

３．当社の独自性

①広拡散形特殊信号発光機（AW、AWY、BW、BWY 形）に対応しています。

②アレスタ（避雷器）を利用し、耐雷性を向上させています。

③「断線」または「短絡」ランプを点灯保持させる、メモリー機能付きです。

４．基本仕様

種類	1Ｆ－C 形	2Ｆ－C 形
制御方法	出力口 1 回線で 発光機 2 基制御	出力口 2 回線で 発光機 2 基制御
入力電圧	DC22.0～27.0V	
消費電流	1.2A（発報時）	1.0A（発報時）
寸法	W100×H96×D215mm	W58×H96×D215mm
重量	2.5kg	1.7kg
点滅回数	500 回±50 回/分	

※消費電流は発報時の平均値を表しております。詳細はお問合せ下さい。

５．取り付け方法

①器具箱内に、付属ナットで取付けて下さい。

②接続用プラグ付ビニール電線（2m）が付属しておりますので、端子盤の表示をご確認の上、配線して下さい。

③配線を行なう際には誤配線や短絡などに十分ご注意下さい。

６．取扱い注意点

①制御長（制御器と発光機までの距離）については注意を要しますので、別途ご相談下さい。

②電源投入時に「断線」、「短絡」ランプが点灯することが有りますが、復帰ボタンを押して滅灯すれば正常です。

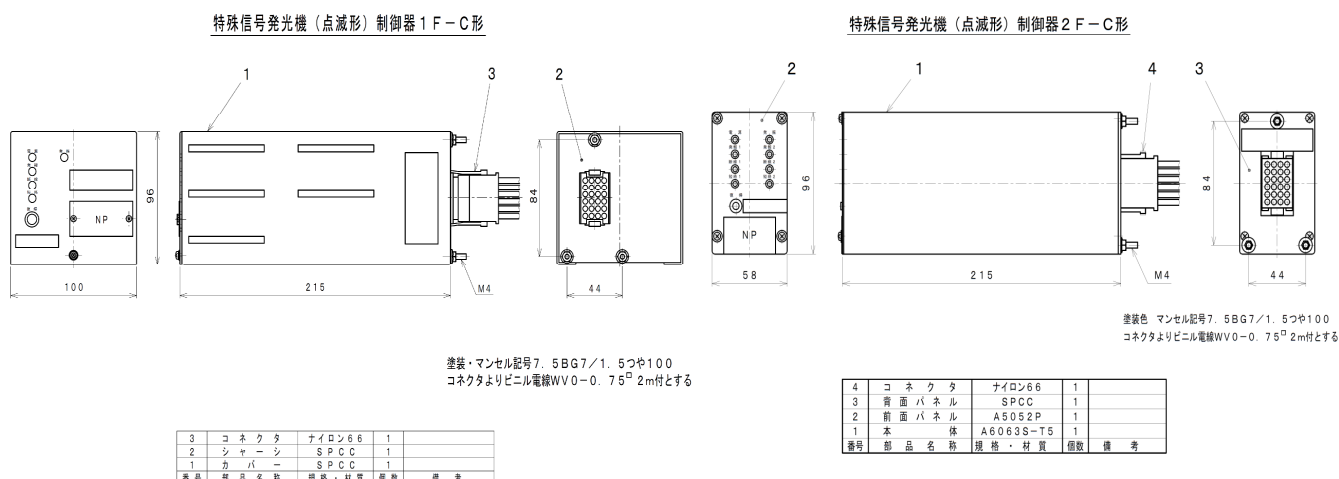
③発光機が発報状態の時には、絶対に短絡試験を行なわないで下さい。

④2F-C 形で発光機を 1 基のみ使用する場合、出力口の B3 電線と D 電線を短絡処理して下さい。この処理をしないと「断線」ランプが点灯します。

７．製品構成・図面など

番号	部品名称	規格・材質	個数	備考
3	コネクタ	ナイロン66	1	
2	シャーシ	SPCC	1	
1	カバー	SPCC	1	

製品コード:SZAB009

番号	部品名称	規格・材質	個数	備考
4	コネクタ	ナイロン66	1	
3	背面パネル	SPCC	1	
2	前面パネル	A5052P	1	
1	本体	A6063S−T5	1	

製品コード：SZAB010

８．次に何をさせて頂きましょうか？

①納入仕様書、取扱説明書を持参します。

②見積書をお持ちします。

③サンプルをお持ちします。

④デモンストレーションを致します。

９．併せてご検討頂くと便利です

・特殊信号発光機（点滅形）AW/BW/AWY/BWY

・特殊信号発光機（点滅形）用接続箱　普通形/融雪形

・支持柱、取付金具（信号機柱用、電架柱用）

株式会社　三工社
〒151-0072
東京都渋谷区幡ヶ谷 2 丁目 37 番 6 号
営業本部　第一営業部　担当
TEL:03-3377-4132
http://www.sankosha-s.co.jp